

沖繩作戦
ニ於ケル 機關砲 第五百大隊史實資料

昭和二十二年三月二十五日
第三軍殘務整理部

部隊履歷概要

部隊八昭和十九年七月二十日小倉市北方西部八八
部隊内ニ於テ編成開始(編成担任官山林大尉)今日于六
日編成完結

編成人員約三百五十名 大隊本部 一中隊 才三 中隊 才三
中隊 一中隊 定員九十八名

大隊長 陸軍大尉 村上末夫 才一中隊長 谷口英雄

才二中隊長 木下日驍 才三中隊長 渡辺春朗

副官 安永重

今日三十日 門司港より乘船八月十日那霸港上陸

八月二十日軍命令依り漫谷山村楚辺部活北方

北極嶺場

北飛行場整備，任二ツ。
 午後同飛行場ニ於テ三〇米軍空襲ニ對シテ空戰參加
 二十一年一月十四日、二十一日、對空戰、月十五日頃、對空戰

戰闘經過、概要

機關砲隊、三大隊

一、部隊經歷

- 一、昭和十九年七月二十四日、小倉西部隊第八八部隊於予編成、定結
- 一、今年 七月三十一日、門司港出發
- 一、今年 八月十日、那霸港上陸
- 一、自今年八月二十日、楚辺附近ニ於テ北飛行場整備
- 一、今年 十月十日、一〇、一〇、對空戰ニ參加
- 一、昭和十九年十月十四日、對空戰ニ參加、轟炸機六機
- 一、今年 十一月三日、對空戰參加、轟炸機三機
- 一、今年 十一月一日、對空戰參加、轟炸機七機

戰果、轟炸機六機、喪失十九機

敵機中行動概要

二月三日 間先飛行場ニ於て空戦

二月三日 早朝の頃ヨリ敵機数機大編隊ヲ編成シ本島ヲ

襲撃シ本島ニ接近シテナリト報テ予隊ハ直ニ迎撃シ

二機ヲ墜地既備シ完了敵機ノ来襲ヲ待機ス六機頃敵

機編隊群本島上空ニ現レ各機事流投ニ付シ攻撃ヲ開始シ

飛行場ニ破然の攻撃ヲ加ヘ来リ部隊ハ直ニ迎撃シ

敵機多数有効弾ヲ與ヘ之ヲ喜座差ニ著被シ以テ飛行場

陣覆シ任務ニ在リ盡セリ敵機遂次交代シテ十数カニ至ル

機ニ對シテハ刻ニ追撃行キテ漸ク着連ルニ至リ漸ク引揚

開始シ敵機去リタカニ頃高射司令部ノ命モリ撃退ス

勢乙ニ飛行機同司令部命令モリカニ中隊ヨリ一隊ヲ司令

部員數ノ爲ニ派遣ス

二月四日 朝未敵機再々中絶上空ニ侵入シ銃爆ヲ開始ス部隊

ハ直ニ迎撃配備シテ終日戦中ノ支フ敵機度々攻撃ハ徒ラニシ

概初ニテ攻撃目標ヲ区分シ徹底約集中攻撃ヲ加ヘ来リ前日ハ

各飛行場ノ徹底の破壊本日は燃料彈藥集積所その他軍事

諸施設ノ爆撃破壊ヲ企圖セリ部隊ハ司令部ノ命令モリ彈藥

ハ方々ノ前哨ニ初弾必墜ヲ期シ各中隊共前日比戦射耗彈少

ク予隊ニ喜座差破壊大ナル戦果ヲ擧ゲタリ

二月四日ヨリ敵機隊本島周辺ニ来リ愈々艦砲射撃ヲ開始セリ次

ニ三月五日ヨリ敵機ト空戦ナリニ至リ敵ハ愈々高射陣地

爆撃ヲ開始シ各中隊本部共ニ敵機爆撃ヲ受ケ死傷續出スルニ

至リ敵機ヲ相対ノ損害ヲ與ヘナリ故ニ艦隊ハ嘉手納灣ニ進

入シ北飛行場一帯ヲ艦砲射撃ヲ開始シ空海ヲ攻撃ヲ開始ス

本任高射司令部より十六日午後高見地陣地へ前進命令
ノ度備シ射撃ヲ中止シ前進ヲ準備ス。一九。予定ノ計重至
テ前進ノ開始ニ途チ中頭普天間附近ヲチ中隊一車輛各
底ニ射撃シ死傷ヲ数名大死所破損シタル。天明迄一夫本部
新川チ一隊折川チ一隊首里チ一隊中隊陣嘉山ニ到着
戦中準備ヲ完了セリ

北野行場ニ於ケル戦果 喜座五機 喜破十七機

二 五月十七日 中頭島死北部隊ニ於ケル戦中

高射司令部より一隊ノ原隊ニ復帰シ各隊ハ司令部ヨリ別命ヲ
送射撃ヲ中止シ重テ續行ヲ命ジ陣地ノ備装ヲ屬サシ極力
新陣地ノ秘匿ニ留意ス四月廿九日愈々敵ハ本島北岩方面ニ陸ヲ
開始シ忽チ北中野行場ヲ占領シ逐次南下喜敷普天間線
ニ於テ吾チ一隊ト対峙スルに至ル

部隊ハ司令部ヨリ命ヲシテ一隊ヲ榎原ニ派遣シ
野重チ一隊隊長ノ指揮下ニ入ル由五月五日 部隊ハ司令部ヨリ
命ヲシテ適時好目標ヲ捉ヘ高山限ノ彈藥ヲ以テ敵機ヲ喜座
スル如ク各隊ニ命ジテ彈藥節用初彈必墜ヲ要シ望シ各中
隊ニ於テ射撃ヲ開始セシメ元ヨリ部隊ノ任務ハ前記ノ如ク位置
シテ軍司令部ヨリ高射司令部及首里周辺軍需物資集積
所ノ掩護ニシテ之ノ任務ニ基キ射撃ヲ各中隊ニ要未セリ
才一隊ノ戦中激シキ作也砲兵司令部ヨリ四月廿七日
間ニ才ニ中隊主力ヲ前田ニ移テ野重チ一隊隊長ノ指揮
下ニ才ニ中隊ヲ榎原野重チ一隊隊長ノ指揮下ニ入ラシメ夫
才一隊野重掩護ノ任ニ當リメ才一隊主力ヲ首里カニ中隊

交代一軍司令部隊編成に任ぜしむ 部隊本部及び一中隊一部は
依然新町に在りて任務ヲ履行ス 四日八日二日間軍攻撃
ヲ企図シテ一線ノ戦斗ハ激烈ナリ極メテオノオ三半隊オノ
一線ノ戦斗ニ協力敵機及戦車多ク兵ニ対シ健闘ナリノ実カ
ヲ見得シ敵ミテ大テ攻撃ヲ断リハスモ吾方モ亦オノ中隊火砲
一中隊オノ中隊火砲一門ヲ破壊セシ兵員各隊各十數名ノ死
傷者ヲ出シテオノ中隊攻進ノ一中隊長戦死シ人質兵器皆半滅ス
ルニ至ル再度企圖セシラシ軍ノ攻勢モ大敗ニ帰シ前日所被
テ東南上原ノ線ニ於テ吾方激烈ニ攻防戦ヲ展開スル南里夫
ニ死傷甚大ナリ也敵ハ連次兵力ヲ増加シ加ハニ制空制海權ヲ奪
取セリヨリ空海陸ノ三攻喜ニ漸次加迫シ来リ吾軍モ後退
ノ止メテハニ至ル

四日三日軍中隊司令部命令ヨリオノ線配屬中ノオノオ中隊
ハ原州屬ニ復帰セシヨリ部隊モ又原態勢ヲ復帰スル間敵機
ハ高橋オノオ中隊ニ機オノオ中隊五機オノオ中隊四機ニテ專破多
數ノ戦果ヲ挙げタリ
爾後高射砲隊ハ敵ノ落下傘部隊ヲ攪乱シ方攪乱新攻勢ヲ
予期シ之ニ備テ方全ヲ期スモ遂ニ之ノ微候テテ部隊ハ司令
命令ニ依リ午前十時ト觀測機乗陸ヲ果施シ軍砲兵ノ協力
ヲ援テ爲シ日々戦果ヲ加ヘスモ前線ノ状況ハ吾軍死力ヲ盡シ
テ敵戦力ノ破壊ニオカメルコト尙ラズシテ大ナル物量ト戦ニ戦徒
兵力ノ前日ノ日モ状況不利トナリ逐次後退ヲ余儀ナラセシラレ
首里ヲ中心トスル複層陣地ニテ是迄抵抗ヲ試ミル態勢ニ至リ
敵ハ更ニ海兵オノ師団ヲ那覇ニ上陸セシメ安里川方面ヲ首

敵機ヲ以テ死力ヲ盡シテ必死ノ志ヲ如何モ爲シ難ク全員壯烈
死スルヲ敢行セリ續テ敵ハソノ餘威ヲ以テ中隊正面
ヲ攻撃スル中隊ノ所在歩兵部隊ト夫レ所有大砲ニ向テ少銃
數挺ヲ以テ全彈ヲ盡シテ善ク盡シテ後全員斬込テ敢行セシ
敵歩兵ヲ相方ノ損害ヲ與ヘタリ

昭和十九年八月十日 敵艦載機約二百五十機(中隊陣地上空)
中隊先頭ニ徹底的ニ砲撃シテ最早最後ノ段階トシテ中
隊長全彈ヲ盡シテ戦死シ部隊長以下死力敢闘シテ
後全員斬込テ敢行ス

中隊戰鬥經過概要 機關砲第一五大隊 第二中隊

昭和十九年八月十日 沖繩本島ニ上陸北飛行場整備多勢
北方陣地ヲ構築シ任務ヲ受ケ同月二十日 敵機一到着セリ

昭和十九年八月十日 敵艦載機約二百五十機(中隊陣地上空)
中隊先頭ニ徹底的ニ砲撃シテ最早最後ノ段階トシテ中
隊長全彈ヲ盡シテ戦死シ部隊長以下死力敢闘シテ
後全員斬込テ敢行ス

昭和十九年八月十日 敵艦載機約二百五十機(中隊陣地上空)
中隊先頭ニ徹底的ニ砲撃シテ最早最後ノ段階トシテ中
隊長全彈ヲ盡シテ戦死シ部隊長以下死力敢闘シテ
後全員斬込テ敢行ス

昭和十九年八月十日 敵艦載機約二百五十機(中隊陣地上空)
中隊先頭ニ徹底的ニ砲撃シテ最早最後ノ段階トシテ中
隊長全彈ヲ盡シテ戦死シ部隊長以下死力敢闘シテ
後全員斬込テ敢行ス

昭和十九年八月十日 敵艦載機約二百五十機(中隊陣地上空)
中隊先頭ニ徹底的ニ砲撃シテ最早最後ノ段階トシテ中
隊長全彈ヲ盡シテ戦死シ部隊長以下死力敢闘シテ
後全員斬込テ敢行ス

昭和十九年八月十日 敵艦載機約二百五十機(中隊陣地上空)
中隊先頭ニ徹底的ニ砲撃シテ最早最後ノ段階トシテ中
隊長全彈ヲ盡シテ戦死シ部隊長以下死力敢闘シテ
後全員斬込テ敢行ス

昭和三年四月八日 戦果ヲ收メテ

昭和三年四月八日 上州府少尉ヲ表立ニテ 隊務局長以テ
本隊事務ヲ令テ受ケテ 本都中島名護附近ニ派遣セリ 昭和三年
五月十日 敵機進陣地ニ復陣セリ 此ノ間 止列府少尉以下ノ戦果
甚大ニ收メテ

昭和三年五月十日 敵機數機約百十機 東部隊主力ヲ襲
撃シテ 対空戦ヲ行ヒ 戦果甚大ニ收メテ

昭和三年五月十日 夜中隊ハ 命ヲ受ケテ 禁地南方ヨリ 隊員
陣地ヲ轉進シ 昭和三年五月十四日 夜中隊ハ 引上リテ 此ノ間 敵機
甚大ニ收メテ 戦果甚大ニ收メテ

昭和三年五月十五日 陣地附近ニ 敵機約百七十機 中隊
ノ戦果甚大ニ收メテ 戦果甚大ニ收メテ 戦果甚大ニ收メテ
為メ 主任長年ニ 名首里山川町ニ 進行 連隊機ヲ 令テ 受ケテ 先覺ス

昭和三年五月十六日 夜中隊主力ハ 首里山川町ニ 向テ 禁地ヲ 出

発 同月十七日 末明山川町陣地ニ 到着セリ

昭和三年五月十五日 以降ノ 敵機數及ニ 艦砲彈 連日 絶間ナリ

其ノ 爲メ 數ハ 不詳ナリ

昭和三年五月十七日ヨリ 中隊ハ 首里山川町陣地ニ 軍司令部

直轄機數(射撃) 射撃ヲ 昭和三年四月十一日迄 行フ 此ノ間

ノ 戦果甚大ニ 收メテ 戦果甚大ニ 收メテ

昭和三年四月十一日 中隊ハ 命ヲ 受ケテ 野重カ子ニ 聯隊ヲ 空

襲撃シ 多ク 前哨戰ヲ 参加シ 爲メ 首里石峯町 附近ニ 轉進陣

地ヲ 構築シ 昭和三年五月四日迄 対空戦ヲ 同陣地ニ 飛連

日行ヘリ 此ノ 間 敵機數 三機 破 戦果 甚大ニ 收メテ

敵機爆撃ノ折
敵機爆撃ノ折

昭和三年五月五日、敵機隊ハ今林少尉以下五名、
敵機隊ハ今林少尉以下五名、

昭和三年五月九日、今林少尉隊ハ川町陣地ニ引上リ、
今林少尉隊ハ川町陣地ニ引上リ、

昭和三年五月十日、夜中隊ハ命ノ受ケ牧原谷、松川ハ戦中
命ノ受ケ牧原谷、松川ハ戦中
配置ニ付テ、昭和三年五月十日、昭和三年五月十日迄
配置ニ付テ、昭和三年五月十日、昭和三年五月十日迄
運日討空戦ヲ續行此間喜慶一機喜慶一機ノ戦果
運日討空戦ヲ續行此間喜慶一機喜慶一機ノ戦果
ヲ收メタル中隊ハ四門中機砲ニ門ヲ一損害ヲ出セリ

昭和三年五月二十五日、別府少尉以下二名陣地先是ノ島
別府少尉以下二名陣地先是ノ島

昭和三年五月二十八日、中隊主力ハ首里金城町陣地ヲ出發
中隊主力ハ首里金城町陣地ヲ出發

同日二十九日、真珠平附近ニ到着シ討空戦地ニ兩陣地
同日二十九日、真珠平附近ニ到着シ討空戦地ニ兩陣地

ヲ構築シ、昭和三年六月十八日迄討空戦ヲ續行セリ
ヲ構築シ、昭和三年六月十八日迄討空戦ヲ續行セリ

此間ノ戦果敵機喜慶一機ナリ
此間ノ戦果敵機喜慶一機ナリ

昭和三年六月十四日、今林少尉以下五名挺身斬込隊
昭和三年六月十四日、今林少尉以下五名挺身斬込隊

トシテ敵中ニ突入セリ
トシテ敵中ニ突入セリ

昭和三年六月十八日、津若田任長以下四名斬込隊トシテ敵中ニ
昭和三年六月十八日、津若田任長以下四名斬込隊トシテ敵中ニ

突入セリ

昭和二十一年六月十九日太田兵長以下三名内攻隊トシテ

敵陣内ノ中ニ突入セリ

昭和二十一年六月十九日敵中隊全員斬込隊トシテ敵中

ニ突入シ中隊ノ指揮此所於テ不可能トナリ又大隊本部

トノ連絡モ不能トナレリ

以上

